

いつも後援会
ニュースをお
読みいただき、
ありがとうございます
います。

JCP Hyogo Supporter NEWS

部内資料

〒652-0811
神戸市兵庫区新開地3-4-20
Tel 078-577-1656
Fax 078-577-2240
kenkouenkai@gmail.com

参議院選挙(7月10日投票)

平和でも、くらしでも、
希望がもてる日本に

お力をお貸しください



▲ 大丸神戸店前で訴える(左から)大門みきし、こむら潤、志位和夫党委員長

ぜひ動画をご覧ください▶
日本共産党兵庫県委員会
YouTubeチャンネル



日本共産党の比例5議席 兵庫選挙区・こむら潤の勝利へ

激しい選挙 勝ちぬかせてください

戦争か、平和か。物価高に無策でいいのか。日本の進路が問われています。日本共産党の躍進は——①「9条改憲」「敵基地攻撃」「軍事費2倍化」など平和を壊す逆流から日本を救う②弱肉強食の新自由主義を転換し、「やさしく強い経済」をつくる③市民と野党の共闘を前にすすめる——確かな力です。

日本共産党は、兵庫県内で、政党間の力関係を変える、比例36万票・得票率15%を目標に取り組んできました。共産党への攻撃や「戦争する

国」づくりの逆流に立ち向かう奮闘で、いま、共産党の訴えに耳を傾ける人が増えています。しかし、議席を獲得できる取り組みには至っていません。「大門みきし」をはじめ比例5議席の獲得、兵庫選挙区でかつて議席を得た安武ひろ子さん、大沢たつみさんに続き、「こむら潤」の勝利をつかみとるためには、党の風を吹かす大宣伝と支持拡大での大飛躍が必要です。比例も選挙区も大激戦を勝ちぬかせてください。皆さまのお力をお貸しください。



兵庫選挙区 こむら潤

SNSでも
おひろげ
ください



ご協力
ください

- 全国のお知り合いに、「日本共産党」への支持をひろげてください
- 兵庫県内のお知り合いには、「こむら潤」の支持をひろげてください
- 演説会やつどいへのご参加(オンライン含む)
- 党や候補者のSNS拡散
- 「しんぶん赤旗」「兵庫民報」をご購読ください
- 日本共産党への募金をお願いします

街頭宣伝サポーター
大歓迎です



JCPサポーター

- 費用無料・入退会自由
- メール or LINEで登録



参院選 投票方法

参議院選挙は2回投票します

1
回目



選挙区は
「こむら潤」

2
回目



比例代表は
「日本共産党」

※ 党員は「大門みきし」とお書きください

日本共産党

国会論戦・提案力 パワフル5人 比例



近畿
大門みきし
参議院議員



東京・南関東
田村智子
党副委員長
参議院議員



中国・四国
九州沖縄
にほそうへい
前参議院議員



北海道
東北・北関東
いわがうち りえ
参議院議員



北陸信越・東海
たけだ 良介
参議院議員

日本の進路がかかった参議院選挙 「あなたが大切にされる政治に」

日本共産党とこむら潤 の支持をひろげてください!

物価高から生活まもる1票

—弱肉強食の新自由主義を転換

物価高で暮らしが苦しいのは、賃金が下がり、年金が下がり、教育費の負担が重く、消費税増税が続いたからです。弱肉強食の新自由主義が日本経済を「冷たく弱い経済」にしてしまいました。ところが岸田・自公政権は、これまでの路線にしがみついています。維新の会は、自己責任と弱肉強食をあおりたてる突撃隊となっています。

日本共産党と「こむら潤」は、新自由主義を転換して「やさしく強い経済」へ5つの提案の実現に全力をあげます。

日本共産党の提案	岸田・自公政権
「やさしく強い経済」	「冷たく弱い経済」
<p>深刻な物価高騰から生活をまもる</p> <ul style="list-style-type: none"> ■消費税5%への緊急減税・インボイス制度導入中止 ■大企業の内部留保に課税し、税収で最低賃金引き上げ支援 ■年金削減ストップ。学費を半額に、学校給食費ゼロ ■原発ゼロ、省エネと一体に純国産の再生可能エネルギーの普及 ■男女賃金格差の解消などジェンダー平等を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■大企業・富裕層優遇税制を温存し、消費減税を拒否 ■年金減額一方で、国民の預貯金を株投資等に誘導 ■主な物価高対策は石油元売り会社への補助金
	日本維新の会
	<ul style="list-style-type: none"> ■高齢者医療費2倍化・病床削減を自公両党と推進 ■解雇規制の緩和などで「雇用の流動化」を促進

9条改憲・大軍拡ゆるさない1票

外交で平和な東アジアつくる1票

—「戦争しない国」
これからも

ロシアのウクライナ侵略に乗じた自民・公明・維新・国民民主による「改憲」「防衛費を増やせ」の大合唱に、「大丈夫だろうか」「かえって平和が危うくなるのでは」という声も広がっています。ラジオ番組でも「軍事費増額に反対の人はいればいいのか」との問いにキャスターから「これはもう共産党しかない」「本当に共産党しかない」と声が上がっています。日本共産党と「こむら潤」は、「外交で平和をつくらう」「憲法9条を生かして東アジアを平和の地域」「世界第3位の軍事大国化にストップを」とがんばっています。



各党の「安全保障」政策

	軍拡・敵基地攻撃など	改憲
共産	「敵基地攻撃能力の保有」、軍事費の2倍化などに断固反対。「力対力」ではなく憲法9条を生かした平和外交で、東アジアと世界の平和をつくる	9条改憲に断固反対。憲法を政治に生かす
自民	「国内総生産(GDP)比2%以上を念頭に…5年以内に防衛力の抜本的強化」「武力攻撃に対する反撃能力の保有」を公約に明記	9条の1、2項を残し、自衛隊を明記する改憲を主張
公明	「日米同盟を基軸とした抑止力の一層の向上」を公約に明記。竹内義政調会長が「防衛費の増額は当然」と発言	北側一雄副代表が「憲法の改正も必要になってくる」と発言
維新	「GDP比2%を一つの目安として増額」「積極防衛能力」の構築を公約に明記。「非核三原則」「専守防衛」の見直しを主張	9条の1、2項を残し、自衛隊を明記する改憲を主張
国民	「必要な防衛費の増額」「攻撃を受けた場合の『自衛のための打撃力(反撃力)』を整備」を重要政策に明記	9条について「具体的な議論をすすめる」と主張

市民と野党の共闘を前にすすめる1票

—力あわせ
政治を前へ

日本共産党の躍進で、政党間の力関係を前向きに変えることが、逆流と妨害を打ち破って、野党共闘を前進させる推進力となる——それは、日本共産党が野党共闘に踏み出した2015年からの7年の共闘の歴史が証明しているのではないのでしょうか。

自由と平和、まっすぐつらぬく

- 戦前から命がけで自由と民主主義ともめ、反戦平和をつらぬいてきた政党です
- どの国の覇権主義にも反対してきた歴史をもつ政党です
- 「核兵器のない世界」「戦争のない世界」めざし、党の綱領にも明記しています
- 企業・団体献金、政党助成金を受けとらない政党です

日本共産党の躍進で「戦争する国」への道にストップを

